

ミャンマーに専門家を派遣しました。

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受け、ミャンマーに対する省エネ推進のために、8月に3名の専門家を派遣しました。本年度は、産業分野の省エネガイドライン（判断基準）策定に向けた支援を行っています。



工業省講堂にてワークショップ開会式



ワークショップ実施風景

省エネガイドラインの解説の後、2つのワーキング・グループ(WG)を作成して、役割分担と今後のアクションプランを検討しました。ミャンマーでは、設備別にガイドラインを作成する方針となり、A：ボイラーと蒸気システム・空気圧縮機、B：変圧器・空調機・照明の2グループに分けて検討を進めていきます。今後、現地にて定期的に会合を行い、アクションプランにしたがって活動していくこととなりました。

次回は2月に訪問し、省エネガイドライン原案の評価・助言を行う予定です。また、今回は電気関係の解説をしましたが、次回は熱関係のガイドラインの解説も行います。